

麻しん（はしか）患者の発生について（第5報）

4月25日（水）、名古屋市内の複数の医療機関から名古屋市保健所に、「4月12日（木）に名古屋市が公表した麻しん患者と接触していた可能性のある方に、発熱等の症状がある」旨の情報提供があり、名古屋市衛生研究所が検体について遺伝子検査を実施したところ、同日夜に2名が麻しん陽性であることが判明しました。

その後、本市が患者の疫学調査を実施し、下記の内容を把握しました。

医療機関において当該麻しん患者と接触した可能性のある方については、5月16日（水）まで名古屋市保健所等が健康観察を実施します。

1 患者Aについて

（1）概要

30歳代 女性 守山区在住 福祉施設勤務 ワクチン接種歴不明

（2）行動等

4月9日（月） 付き添いで名古屋第二赤十字病院へ（麻しん患者と接触した可能性あり）
4月18日（水） 春日井市内の福祉施設勤務（移動は自家用車）
夜に発熱
4月19日（木） 自宅静養
4月20日（金） 医療機関A（守山区）受診（移動は自家用車）
4月21日（土） 自宅静養
4月22日（日） 自宅静養
4月23日（月） 朝に発疹出現
医療機関A（守山区）受診、医療機関B（守山区）受診（移動は自家用車）
4月24日（火） 医療機関B（守山区）受診、医療機関C（千種区）受診後入院（移動は自家用車）
4月25日（水） 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

2 患者Bについて

（1）概要

30歳代 女性 愛知県愛知郡東郷町在住 主婦 ワクチン接種歴不明

（2）行動等

4月10日（火） 付き添いで東郷町内の医療機関へ（本市が4月12日（木）に公表した麻しん患者が受診した医療機関で、麻しん患者と接触した可能性あり）
4月22日（日） 小売店A（天白区）利用、小売店B（愛知県長久手市）利用
小売店C（愛知県日進市）利用、飲食店A（愛知県長久手市）利用
（移動は自家用車）
夜に体調不良
4月23日（月） 町内施設A（愛知県愛知郡東郷町）利用、飲食店B（愛知県みよし市）利用
小売店D（愛知県愛知郡東郷町）利用（移動は自家用車）

- 4月24日(火) 医療機関D(天白区)受診、午後に発熱のため医療機関E(愛知県愛知郡東郷町)受診(移動は自家用車)
- 4月25日(水) 医療機関F(天白区)受診後入院(移動は自家用車)
- 同日 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

3 麻しん(はしか)について

- ・4月11日、本市において麻しんの患者が発生(12日公表)以降、最初の患者と接触した可能性の高い患者が4月21日に1名、23日に2名、24日に3名発生し、25日(水)には2名の発生が新たに確認されました。
- ・今後、さらに麻しんが広がる可能性があるため、麻しんを疑う症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、麻しんを疑う旨を伝えた上、医療機関の指示に従い早急に受診していただくことが大切です。また、受診の際は、周囲に感染を拡げないよう公共交通機関の利用は避ける必要があります。
- ・1歳(第1期)と小学校入学前年度(第2期)に、MRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが肝要です。また、妊娠している方は麻しんワクチンの予防接種ができませんので、ご注意ください。